授業科目　栄養教育論Ⅰ

【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	健栄
斎藤　トシ子	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	○

【概要・一般目標：GIO】
健康・栄養状態、食行動、食環境等に関する情報を収集・分析し、それらを総合的に評価・判定し、それに基づく個別及び小集団への栄養教育計画の作成・実施・評価の総合的なマネジメントに必要な理論と方法を学ぶ。さらに保健指導におけるカウンセリングと行動変容理論の基礎を学ぶ。

【学習目標・行動目標：SBO】
1．栄養教育の概念を知る
2．栄養アセスメントの目的、意義、内容、方法を知る
3．栄養教育の基本（学習形態、教材、評価、カウンセリング技法、行動変容理論、行動技法等）を知る
4．個別教育の基本（問題点の抽出・明確化、教育手法）を知る
5．小集団教育の基本（問題点の抽出、カリキュラム立案、指導案立案）を知る

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション、栄養教育の概念（定義、目的、目標、歴史、対象、場）	1	講義
2	栄養教育の方法（学習形態、教材）	3	講義
3	栄養教育マネジメント（概要）、栄養アセスメント（意義、目的、位置づけ、種類）	2	講義
4	栄養アセスメント（生理学検査、生化学検査、臨床診査、食事調査、他調査	2	講義
5	情報収集の方法、問題点の抽出・明確化	2,4	講義
6	栄養カウンセリング	3,4	講義
7	行動科学（学習の仕組み、代表的基礎理論）	3,4	講義
8	行動技法	3,4	講義
9	エビデンスに基づく栄養教育	4,5	講義
10	小集団教育の基本（問題点の抽出、カリキュラム作成）	5	講義
11	小集団教育の基本（評価方法、指導案作成）	5	講義
12	小集団教育の基本（指導案作成）	5	講義
13	小集団教育の基本（教材作成）	5	講義
14	小集団教育発表	5	学生発表、講義
15	まとめ	1,2,3,4,5	講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	健康・栄養科学シリーズ　改訂３版 栄養教育論	丸山千寿子　他	南江堂	2013・3,200 円＋税
参考書				
その他の資料				

【評価方法】
定期試験、出席回数

【履修上の留意点】